

1 学期を振り返って

生徒会長

小林 健太郎



1 学期最大の生徒会行事、北鷹祭が終わりました。今回、準備や企画で苦労したことがいくつかあります。まず、生徒への事前アンケートの結果をどのように反映させるかということでした。役割分担をし、集計作業から始めましたが、全校生徒の意見を取り入れるのは難しく、さまざまな話し合いを行いました。試行錯誤の中の運営で、たいへんご迷惑をおかけしましたが、精一杯準備してくださった先生方、生徒の皆さん、ご協力ありがとうございました。

開祭式では昨年に引き続き先生たちがバンド出演してくださいました。今年も聞きたいという生徒の要望が強く、出演依頼をしましたが、多忙な中、快く引き受けてくださいました。先生方の意外な一面に出会った1年生は新鮮な驚きだったのではないのでしょうか。司会の三人がとてもテンポよく、スムーズかつ面白く開祭式を進行してくれて、北鷹祭の盛り上げに一役かってくれました。仮装行列ではたくさんの市民の方に声援をいただきましたし、一般公開当日は900名ものお客様が学校に足を運んでくださいました。ステージパフォーマンスや各部活動・委員会、クラス製作はもちろんですが、生産物販売、食堂、喫茶と一人で何役もこなしながら走り回った皆さんのおかげで北鷹祭を成功させることができました。

残念だったことは、今回、模擬店が開けなかったことです。昨年の3年生が先生方と交渉して実現させた模擬店ですが、今年は人数が集まりませんでした。来年度以降は、生徒の皆さんから早めに企画をあげ、ぜひ実現させてください。PTAの餅つきが大盛況だっただけに、生徒昇降口の模擬店がなかったことが寂しく感じられました。本校の学校祭は、地域の方が楽しみにして足を運んでくださいます。ぜひ来年も皆さんに楽しんでいただける学校祭にできたらと思います。

1 学期を振り返ってみると、生徒会も変わりました。執行部にも一年生が二人入って来て、みんなで協力して行事を進めることができました。夏休みは体験入学があるので、生徒会の2年生に協力をお願いしています。参加してくれる中学生に秋田北鷹高校のすべてをみてもらいましょう。また、夏休みは3年生の進路に向けた対策が始まります。そして、インターハイ、全国大会に向かう皆さんにとっては勝負の夏になります。相手にはもちろんですが、「自分」に負けないのが一番です。関わってくれた全ての方々への感謝の気持ちを込めてプレーしてほしいと思っています。